

「ひとむれ」が開設しました

☎障害福祉課 ☎(582)1168 ☎(581)0203

6月9日に障害のある人の地域生活を支援する拠点施設として、1階に湖南地域障害者生活支援センター、2階にグループホームこだまがある「ひとむれ」が社会福祉法人湖南会により開設されました。

重い障害のある人も受け入れ可能なグループホームをはじめ、ホームヘルプサービスや創作活動や体操などの日中活動、機械浴槽などでの入浴サービス、また突発的な理由により夜間の介護や見守りが必要となったときのセーフティネットなどの支援が行われます。



外観

基本情報

所在地 川田町字柳島2216-3

運営者 社会福祉法人湖南会

連絡先 ☎(587)6655(代表)

☎(587)6656

☎グループホームこだまは7月15日現在
空き無し



発達障害ってなんだろう

理解と共感、少しのサポートで、誰もが笑顔で過ごせる守山になります。

☎発達支援センター ☎(582)1158 ☎(581)1628

発達障害とは

生まれつきの脳機能の発達に早いところと遅いところ(発達の凸凹)があり、他者との関係づくりや想像力を働かせることが苦手な障害です。発達の凸凹の仕方は人それぞれで、得意分野で優れた能力を発揮する場合もあります。

発達に凸凹があることで生じる困難さ

- ・注意力が持続しない
- ・気持ちの切り替えが難しい
- ・自分の思いを伝えにくい など

発達の凸凹のために生じる困難さはそれぞれ異なります。環境を調整したり、特性に合わせた関わり方をしたりするなど、その人に合ったサポートをしていくことが大切です。

どんなサポートをしたらいいの

否定したり責めたりせず、どうすれば良いかを具体的に伝えましょう。また、静かな環境で、落ち着いた声で話し掛けたり、文字やイラストなど視覚的な情報提示をしたりすると伝わりやすいことがあります。

決まった手順があったり好きなものが限定されていたりすることもあるので、その人のルール(こだわり)に理解と共感をもって対応しましょう。

困ったときは発達支援センターへ

発達支援センターでは心身の発達に遅れや偏りのある、またはその疑いのある人やそのご家族に、乳幼児期から就労期まで継続的な支援を実施しています。

困ったり悩んだりしたときは、ご相談ください。